

成田っ子 通信

～チーム成田のみなさんへ～



先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

R 3.11.18 No.10

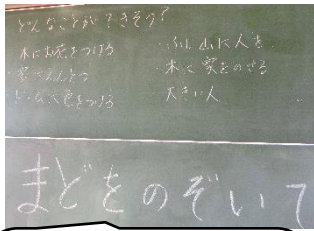
文責 新井麻起

本校では学校研究課題を「個別最適な学び」と「共同的な学び」の一体化を目指した授業の創造～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業実践～とし、「一人2回」を合い言葉に校内の研究授業を行っています。今回は金子教諭の図工の授業です。

教科：図工 題材名「まどをのぞいて」 4年生1組 金子 郁也 教諭

【本時の導入】

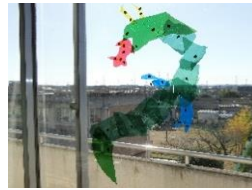
本時では、窓から見える景色から、イメージを広げ、カラーセロハンや色付モールや色付花紙を窓ガラスに貼り、出来上がった作品をタブレットで撮影し、相互に評価する授業である。



本時の題材は「窓をのぞいて」見慣れた風景から、アイデアを広げ、身近な材料を使って、窓の中の風景に新たな価値を見いだしていく。

【作品のガラス窓への展示】

〈ドラゴン〉
【町にドラゴンがやってきた】



〈クリスマス〉
【サンタがプレゼントを持ってやってきた】



〈お花畑〉
【窓にきれいなお花畑ができた！】



〈火山〉
【熊谷ドームが噴火した！】



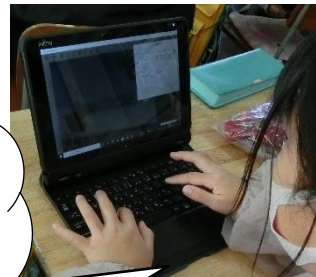
個人で作る作品名を決め、カラーセロハンや色付モール、色付花紙を使い、思い思いに作品を窓ガラスに貼る。

【タブレットでの作品の撮影】



タブレットで自分の作品を撮影する。

【作品名の打ち込み】



自分のイメージから作品名を考え、キーボードを使い、打ち込む。

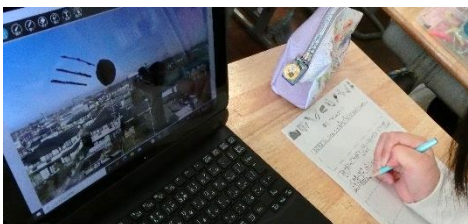
【他の児童の作品の鑑賞】



他の子供たちの作品を拡大しながら、詳しく見る。

担任の金子教諭が日頃からタブレットを使った授業を行っていることから児童がタブレットを使いこなしている。

【他の児童の作品の鑑賞】



自分以外の友達の作品を見ながら、【共通事項】ア自分の感覚や行為を基に形や色などの造形的な特徴を理解する。イ形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつことを基準にプリントに友達の作品の良さを書き込む。

【他の児童の作品の鑑賞】



〈共通事項〉を基に、友達の作品の良さを鑑賞プリントに書き、それを発表している。

